TSK-J17　採点用紙

日本語版 Tampa Scale for Kinesiophobia・17項目版専用

対象者ID	評価日　　年　　月　　日
回答者（本人）	採点者

実施前に、本人用の質問紙を印刷

産業医学振興財団・研究報告書　付録1-d（50ページ）

左のコードからも開けます。本人が各設問を読み、考えに最も合う数字を1つずつ記入します。必要物品は質問紙と筆記具です。

採点者用　｜　回答を転記してから換算

問4・8・12・16のみ「5－回答」。回答1→4点、2→3点、3→2点、4→1点。他の13問は回答と同点。元の回答は書き換えません。

問	本人回答	換算	得点
1		そのまま	
2		そのまま	
3		そのまま	
4		5－回答	
5		そのまま	
6		そのまま	
7		そのまま	
8		5－回答	
9		そのまま	

問	本人回答	換算	得点
10		そのまま	
11		そのまま	
12		5－回答	
13		そのまま	
14		そのまま	
15		そのまま	
16		5－回答	
17		そのまま	

17問の得点合計　　点　／　17〜68点

高得点ほど運動・再受傷に対する恐怖が強い方向です。空欄・重複は本人に確認し、解決しない場合は該当番号と理由を残し、総点を保留します。

本人が心配する動作・予想すること／回答支援・未回答の状況

STROKE LAB編集の採点用紙。設問・選択肢は上記付録を使用。
日本語版：松平ほか．臨床整形外科 2013；48：13–19．採点：Kikuchi et al. J Orthop Sci. 2015；20：985–992.